

登用教



←マークがある事で「狂気」を感じさせる。
少し中二病かかっているぐらいが良い。

全ての運命が神に因るものならば、神を憎んで人を憎まず。

教義

↑宗教の勧誘は「神こそ至高！」と思っているので、神が悪いという文章で、相容れられないことを強調。

- ・自分と他人を比べてはならない
- ・他人と自分を比べてはならない
- ・自分と自分を比べてはならない

←どの教えも「守ってるかどうか」を他からは分からないので、問題のない教義。
宗教の勧誘は「可哀想な子を助けよう」と言うのが主なので、ウチはウチ、ヨソはヨソの考えを強調し、勧誘しても無駄と思わせる。

Dogma

- ・Don't compare yourself with others.
- ・Don't compare others with yourself.
- ・Don't compare yourself with yourself.

←無意味な英訳をつける事で、「狂気」をプラス。
「うわぁ」って思わせれば勝ち。

十指

- ・誰かの優しさを自分の実力と勘違いしてはならない
- ・時間の本質は消去である。
- ・人の行動原理で一番強力なのは「危機感」と「男を「上手に騙す」のが女のつとめ。女に「上手
- ・手に入れる為に手を伸ばすのであって、手を伸ばせは勝手に手に入ってくる訳じゃない。
- ・危機感、使命感、神秘性、人物性、欲望性、官能性の6つを持って物語とする。
- ・自分が無能で何も無い人間ならば、せめて背筋を伸ばして胸を張って生きろ。
無能な上に背筋を丸めて俯いていたら、それこそ救い様が無い。
- ・幸せは理屈じゃないけれど、不幸せは理屈である。
- ・「めげないこと」この一言に尽きる。
- ・楽しんで1秒。苦しんで1秒。

←それっぽい事を並べる事でさらに「狂気」加速。
よく読むと、どれも当たり障りが無い事なのだが、ポイントは量が多く、戒めっぽい感がある事。